

抵抗する勇氣 *Courage to Resist* 日米交流ツアー (3/22 沖縄)

映画『アメリカばんざい』の取材で、監督の藤本さん達がアメリカで出会った3名をゲストに迎えて、全国ツアーが取り組まれます。沖縄講演・シンポジウムの日程は下記のとおり。3人は3月20-26日の沖縄滞在中に、辺野古、高江などで交流ができることを希望しています。ご協力をお願いします。

ジェフ・パターソンさん

沖縄のキャンプ・ハンセンに駐留した元海兵隊員。湾岸戦争への派遣を拒否した最初の兵士で、2ヶ月間牢屋に入る。除隊後も戦争を拒否する兵士やその家族の支援活動を続け、現在は、**Courage to Resist** (拒否兵の支援組織) の中心メンバー。映画『アメリカばんざい』の主人公のパブロ・パレデスや、ダレル・アンダーソンも、アーレン・ワタダ中尉も、ジェフたちが支援している。カリフォルニア州オークランド在住。



ディアナ・ロペスさん



テキサス州サンアントニオ在住、20歳。父がメキシコから移民した2世。幼い頃から空軍のパイロットに憧れていたが、地域労組・South West Workers Unionの仲間の励ましで、空軍入隊を思いとどまる。サンアントニオにあるケリー空軍基地からの汚染は、映画にも登場する通り、周辺住民に、ガンや異常出産、子供の先天性異常、発育障害など無数の被害をもたらしている。ディアナは、被害地域の住民の一人として、また、ユニオンのメンバーとして、ケリー空軍基地の深刻な基地被害と闘っている。

ララ・カッシングさん

ディアナと同じSouth West Workers Unionのメンバーで、大学で環境学などを学んだ後、Unionの「環境正義 (environmental justice)」コーディネーターとして働いている。

【沖縄講演・シンポジウムのご案内】

日時 : 3/22(日) 午後2時~5時 (開場1時30分)

会場 : 沖縄県立博物館・美術館 (那覇市おもろまち 電話 : 098-941-8200)

内容 : 映画「アメリカ戦争する国」イントロ上映

& 「報道されないアメリカ」クロストーク

第1部 ジェフ・パターソンの報告と、高里鈴代、新垣誠による3人トーク

第2部 ディアナ・ロペスとララ・カッシングの報告、吉川秀樹を交えた鼎談

参加費 : 無料 (但し、資料代として500円)